

1. 出願資格

外国人留学生3年次編入学については、外国籍を有し、次の(1)から(4)の条件をすべて満たす者。

(1) ①～④のいずれかに該当する者。

- ① 本学と同系統の日本の大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者、または2023年3月に卒業見込みの者。
- ② 本学と同系統の日本の大学の2年次修了者、または2023年3月に修了見込みの者で、62単位以上修得した者、および2023年3月までに修得見込みの者。
- ③ 本学と同系統の日本の専修学校の専門課程のうち文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上)を満たす課程を修了した者、または2023年3月に修了見込みの者。
- ④ 外国において、14年以上の学校教育課程を修了した者、または2023年3月修了見込みの者。ただし、受験を希望するコースと同系統の学士または準学士、短期大学士を取得した者に限る。

(2) 入学後、授業を受けるのに十分な日本語能力を有する者。

(3) 本学で入学試験が受験できる者。

(4) 入学時に「留学」の在留資格が取得できる者。

外国人留学生3年次転入学については、外国籍を有し、下記の(1)と上記の(2)から(4)の条件をすべて満たす者。

(1) 本学と同系統の日本の大学に2年以上(休学期間を除く)在学中で62単位以上修得した者、または修得見込みの者。

〈2期日程について〉

日本国内より応募し、出願時に「留学」の在留資格を有し、入学に際し「留学」の在留資格が得られる者しか出願できません。

〈本学と同系統科目例〉

○美術制作に関するもの

絵画、版画、彫刻、工芸、デザイン、造形、写真、映像・画像(映画、漫画、アニメ)、空間環境(建築、ランドスケープ・デザイン)、コンピュータ・メディア、保存・修復、美術材料研究など

○美術理論・美術史に関するもの

美学、芸術学、美術史(日本美術史、東洋美術史、西洋美術史など)、造形理論、色彩学、工芸論、デザイン論、建築論、映像・映画論、美術解剖学、図学など

○美術教育・アートマネジメントに関する科目

美術教育論、工芸教育論、美術教育史、美術科教育法、工芸科教育法、美術療法、博物館学、アートマネジメントなど

*地域実践領域希望者で、上記に該当しない方は、必ず事前にご相談ください。

*上記以外の科目も同系統の科目として認められる場合があります。

2. 日 程

	1 期	2 期
出願期間	2022年11月11日(金)～ 2022年11月24日(木)(必着)	2023年1月 4日(水)～ 2023年1月16日(月)
試験日	2022年12月 3日(土) 予備日 12月 4日(日)	2023年2月 4日(土)
合格発表	2022年12月12日(月)	2023年2月15日(水)
入学手続メット	1次:2023年 1月10日(火)	1次:2023年2月24日(金)
	2次:2023年 1月26日(木)	2次:2023年3月 1日(水)

※合否通知は上記の合格発表日に届くように「配達日指定郵便」で送付します。

※受験生が多く、試験日だけで実施できない場合は、予備日にも実施します。受験生には受験票にて面接日を連絡します。

3. 出願書類

① 入学願書	本学所定用紙(P9記入例参照)に必要事項を記入してください。
② 写真票	本学所定用紙(P9記入例参照)に必要事項を記入してください。上半身、無帽、正面、背景無地の3ヶ月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm)を所定の位置に貼付してください。尚、写真の裏面には、氏名を記入してください。
③ 検定料納付票	入学検定料を郵便局にて払い込み、収納印を受けた受付証明書を本学所定用紙(P9記入例参照)に貼付してください。
④ 経歴書	④～⑥はすべて、志願者本人が手書きの日本語で記入してください。 経歴書は空白期間がないように記入してください。 経費支弁計画書は大学に在籍する期間の経費支弁計画を記入してください。
⑤ 志望理由書	
⑥ 経費支弁計画書	

⑦ 本国における最終出身学校の卒業(見込み)証明書 ※「卒業証書」ではありません 「学位証明書」	日本語が英語に限ります。 それ以外の言語で証明されているものには、翻訳文を添付してください。その際は、大使館などの公的機関や在籍している日本語学校等で、翻訳文が正確なものであるという証明を受けてください。
⑧ 本国における最終出身学校の成績証明書	
⑨ 日本における最終出身学校の卒業(見込み)証明書もしくは在籍証明書(編入学試験受験者のみ)	日本での最終出身校(高校・大学・専修学校等)のものを提出してください。 ①卒業した者は、卒業証明書 ②卒業見込みの者は、卒業見込証明書 ③現在在籍中の者は、在学証明書。(卒業見込みの者は②のみを提出)
⑩ 日本における最終出身学校の成績・出席証明書(編入学試験受験者のみ)	日本で卒業した、または現在在籍中の最終出身学校(高校・大学・専修学校等)の年度別成績表と出席証明書を提出してください。出席証明書が発行できない場合は、教育機関が「出席証明書が発行できない旨」を説明した証明書を提出してください。
⑪ 在籍証明書(転入学試験受験者のみ)	在籍学校長が証明したものを1通提出してください。
⑫ 現在在籍中の大学等の成績証明書(転入学試験受験者のみ)	在籍学校長が証明したものを1通提出してください。
⑬ 日本語教育施設の卒業(見込み)証明書	日本語学校等の日本語教育施設に在籍中(在籍していた)の方は、提出してください。
⑭ 日本語教育施設の成績・出席状況・学習時間証明書	日本語学校等の日本語教育施設に在籍中(在籍していた)の方は、その成績・出席・学習時間を証明する書類を提出してください。
⑮ パスポートの全ページの写し	パスポートの <u>全ページ(スタンプのないページも含む)</u> のコピーを提出してください。
⑯ 在留カードの両面の写し	在留カードの両面コピーを提出してください。
⑰ 経費支弁(学費・生活費負担)書	本人以外が経費支弁者となる場合(一部でも)は、必ず提出してください。日本語または英語で書かれたもの以外は、日本語の翻訳を添付してください。
⑱ シラバス(授業概要)	出願資格となる出身学校での修得済(見込み)科目のシラバスのコピーとその日本語訳(大使館などの公的機関や在籍している日本語学校等で、翻訳文が正確なものであるという証明を受けてください)を提出してください。 シラバスのコピーがない科目は単位認定をすることが出来ません。 ※出身学校のシラバスが入手できない場合は、P10の「8 提出用シラバスフォーム(留学生用)記入例について」を参考にし、本学Webサイトよりダウンロードした書式を利用して作成してください。 ※出身学校から入手したシラバスについても、本学の「提出用シラバスフォーム(留学生用)」の記入必要項目が全て満たされていないといけません。

④、⑤、⑥、⑰、⑱の書類は、本学Webサイトよりダウンロードするか、入学広報センターまで請求してください。

⑨、⑩、⑬、⑭については、在籍中、もしくは在籍していた方のみ、提出してください。

4. 入学検定料

●35,000円

- (1) 所定の払込用紙を使用し、必要事項を記入の上、郵便局から払い込んでください。また、一旦納入された入学検定料は返還しません。
- (2) 受付局日付印を押した「振替払込受付証明書」を、出願書類の「検定料納付票」の所定の位置に貼付してください。
- (3) 「振替払込請求書兼受領証」は領収書となりますので、大切に保管してください。

5. 出願方法

出願は郵送に限ります。

出願書類を一括取り揃えて、本学所定の出願用封筒により簡易書留速達で郵送してください。

6. 試験会場

会 場 成安造形大学
交 通 P14の地図等を参照してください。

7. 試験科目・時間

試験科目	試験時間
持参作品+個別面接 (個別面接：1人約20分)	10：00～

※面接集合時間は、本学より受験票に記載して通知します。
※持参作品についてはP11の「持参作品例について」を参照してください。

地域実践領域(下記の試験科目の中から1つを選択してください)

試験科目	試験時間
持参作品+個別面接 (個別面接：1人約20分)	10：00～
自分のまちを紹介できるモノ3つ+個別面接 (個別面接：1人約20分)	

※面接集合時間は、本学より受験票に記載して通知します。
※自分のまちを紹介できるモノの例(特産品、印刷物・写真、自然物など)
※持参作品についてはP11の「持参作品例について」を参照してください。

8. 選抜方法

面接試験と作品または持参物、成績証明書により、総合的に合否を決定します。

9. 持参するもの

●受験票 ●筆記用具 ●作品または持参物(作品は3～5点程度)
※持参作品は、受験生本人が制作したことを証明できるように教員または保護者による「制作証明書」を貼付してください。「制作証明書」はP12の用紙をコピーして使用してください。

10. 合格発表

合否通知は、本人宛に配達日指定郵便で送付します。
合格者には、合格通知書と入学手続書類を送付します。学内掲示は行いません。また、電話による合否についての問い合わせには、一切応じません。